

# 第4学年 国語科学習指導案

日時 令和元年5月22日

対象 第4学年1組28名

授業者 H.T.

## 1 単元名 「写真をもとに話そう」(全7時間)

## 2 単元の目標

- ・伝えたいことをはっきりさせて、理由や事例などをあげながら筋道を立てて話す。
- ・話の中心に気を付けて聞く。

## 3 観点別評価規準

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	主体的に学習に取り組む態度
① 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すことができる。	① 相手に伝わるように、理由や事例を挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができる。 ② 話の中心に気を付けて聞き、質問したり感想を述べたりすることができる。	① 自分の思いや考えを伝え合おうとしている。 ② 写真から読み取ったり、想像したことをメモしたりしようとしている。

## 4 単元について

### (1) 新学習指導要領との関連

本単元は、新学習指導要領の次の内容を受けて設定した。

[思考力・判断力・表現力]

#### A 話すこと・聞くこと

(1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

イ 相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。

エ 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心をとらえ自分の考えを持つこと。

## 5 研究主題に迫るための手だて

【研究主題】

### 2 1 世紀型の学力を育む学習方法の研究

～ I C T 機器の効果的な活用を通して～

< 第 4 学年 目指す児童像 >

学習資料に自分の考えを示し、根拠を持って表現できる児童

#### (1) 教材・教具の工夫

本単元は、写真から読み取ったことをもとに、話の中心をはっきりさせて話したり聞いたりする言語活動である。写真から読み取ることが難しい児童には、写真に写っている中心部分だけでなく、理由や事例となる背景や様子、被写体の心情、会話等想像したことを含めてスピーチメモのヒントとなるワークシートを用意する。またメモには付箋を使い、スピーチメモが構成しやすいようにしておく。どの児童も注目してほしいことを考えたり、題名を工夫したりしながら、読み取ったことの内容が明確になるよう話の構成を考えさせたい。

#### (2) 学習活動の工夫

児童アンケートではみんなの前で話す事が好きだと答えた児童は 53%、自分の思うことを発言できている児童は 59% と低く、発表に自信のない児童が多い事が分かった。そのため、スピーチメモを作り発表する活動を 2 回繰り返すことで、伝えたいことを明確にして伝える力を付け、少人数から全体へ発表を広げることで自信をもって発表できるようにしたいと考えた。また、初めは焦点化しやすい写真を用い、最後の活動では様々な視点で考えられる写真を元にスピーチメモを考えることで、聞き手も楽しみながら聞く力を伸ばせるようにしたいと考えた。友達の発表のよさを確認し、自分にも取り入れたり発表を繰り返したりすることで、話す力・聞く力を伸ばしていきたい。

#### (3) I C T 機器活用の工夫

本単元では、1 時では 2 人で 1 台タブレット端末を使って、写真を見ながら気付いたことや想像したことを書いていく。

2 時から 1 人 1 台タブレット端末を使い、写真を見ながらメモを書いたり話の構成を考えたりする。発表者は写真の中でいちばん伝えたい部分に○を付けた状態の写真を見せながらスピーチする。

6 時の発表では、発表者の選んだ写真はテレビに映し、聞き手はロイロノートアプリを使い、聞き手は発表者がいちばん伝えたいことを聞き取る。話の中心となっている写真の部分に○を付け、提出箱に提出し、最後にその理由を発表し合う。

I C T 機器を有効に活用することで、話の中心をとらえて聞く力をつけていきたいと考えた。

## 6 小単元の指導計画（全7時間）

	時	○学習活動	◇支援・手だて【評価】
第一次	1	<p>学習の流れを知ろう。</p> <p>○ 単元名やリード文を読み、いちばん伝えたい事をどのようにして伝えたらよいか話し合い、学習計画を立てる。</p> <p>○ 「つくしとてんとう虫」の写真を見て、読み取ったことや想像したことをメモにまとめる。</p> <p>○ 東野さんの発表までの流れを読み、どのように発表したら良いか見通しをもつ。</p>	<p>◇ 理由や事例を挙げながら筋道を立てて話すことが大切だということを意識させる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度②】</p>
	2	<p>写真を見て、気づいたことや想像したことを書こう。</p> <p>○ 教師が用意した写真をグループで分担し、写真から読み取ったことや想像したことをメモする。</p>	<p>◇ ロイロノートを活用し、児童が焦点化しやすい写真を7種類用意しておく</p> <p>◇ メモには付箋を使い、スピーチメモが構成しやすいようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度①】</p>
第二次	3	<p>話の組み立てを考えて、スピーチメモを作ろう。</p> <p>○ いちばん伝えたいことを題名にし、スピーチメモを構成する。</p> <p>○ 写真を見ながら発表の練習をする。</p>	<p>◇ ワークシートを用意し、スピーチメモの構成、題名を考えさせる。</p> <p>◇ タブレット機器の写真で中心となる題材・場所に○を付けさせる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等①】</p>
	4	<p>いちばん伝えたいことに気を付けて話そう。</p> <p>○ グループごとに発表し合い、感想を伝え合う。</p> <p>○ 友達の発表や自分の発表を振り返る。</p>	<p>◇ 1人1台タブレット端末を使い、写真を見せながらスピーチできるようにする。</p> <p>【知識及び技能①】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度①】</p>

第三次	5	<p>いちばん伝えたいことをはっきりさせ、スピーチメモを書こう。</p> <p>○ 1つの写真から、いちばん伝えたいこと・ものを選び、気付いたこと想像したことを書き、題名、題名の説明を考える。</p>	<p>◇ 様々な題材になるような写真を用意する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等①】</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度②】</p>
	6 本 時	<p>話の組み立てを考え、スピーチメモを作ろう。</p> <p>○ 話の組み立てを工夫してスピーチメモを作る。</p> <p>○ 2人組で発表の練習をする。</p>	<p>◇ タブレット機器の写真で中心となる題材・場所に○を付けさせる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等①】</p>
	7	<p>いちばん伝えたいことに気をつけて聞こう。</p> <p>○ 全体で発表し、感想を伝え合う。</p> <p>○ 学習の振り返りをする。</p>	<p>◇ 聞き手はスピーチを聞き、写真の中で中心となる部分に印を付け提出する。全体で見られるようロイロノートアプリを活用する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等②】</p>

## 7 本時の指導（6時間目／全7時間）

### （1）目標

- ・ いちばん伝えたいことを明らかにし、話の組み立てを工夫してスピーチメモを作る。

### （2）授業を見る視点

#### ① 教科の観点

- ・ いちばん伝えたいことを明らかにして、話す力、聞く力をつけられているか。

#### ② ICTの観点

- ・ ICT機器を使うことは、話し手も聞き手もいちばん伝えたいことを意識する手だてとして有効であったか。

### （3）本時の展開

	○学習活動 T：教師の発問 C：予想される児童の反応	◇指導・支援 ☆ICT機器活用のポイント 評価【評価規準】（方法）
導入	○前時までの学習を振り返る。 ○本時のめあてを知る。	
	話の組み立てを考えて、スピーチメモを作ろう。	
展開	<p>T：付箋を動かして、話の組み立てをかんがえましょう。</p> <p>○スピーチメモができたなら、2人組で練習する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">1人1台</div> <p>○スピーチが完成した児童を全体に紹介する。</p> <p>T：○○さんがこの絵の中でいちばん伝えたいことは何かよく聞き、○を付けて提出箱に入れましょう。</p> <p>T：○○さんの発表の良いところや、なぜそこに丸を付けたか理由を発表しましょう。</p> <p>C：題名が「○○」だったのでここに丸を付けました。題名を付けた理由が分かりやすかったです。</p> <p>C：いちばん伝えたいことが○○だと分かりました。</p> <p>C：私と想像したことや題名が違って面白かったです。</p> <p>C：聞く人を見て、ゆっくりと話していたので分かりやすかったです。</p>	<p>◇ 題、題の説明、見てほしいところ、想像したことが書けているか確認する。</p> <p>☆ タブレット端末を使ってスピーチの練習をさせる。</p> <p>◇ 練習を通してスピーチメモを付け足したり、言う順番を変えたりする等、工夫できる部分を考えさせる。</p> <p>☆ 聞き手は話し手が1番伝えたいことに○を付け、ロイロノートの提出箱に入れる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A話の中心が明確になるよう、題と想像したことを関連づけて、話の構成を考えている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等①】 (スピーチメモ)</p> <p>B話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等①】 (スピーチメモ)</p> </div>
まとめ	○本時の感想を書く。 ○次時の見通しをもつ。	

#### (4) 板書計画

「写真をもとに話そう」

めあて

話の組み立てを考えて、スピーチメモを作ろう。

- ① 題名
- ② 見てほしいところ (気づいたところ)
- ③ 想像したこと
- ④ 題名の説明

スピーチ練習

**話す人**

- ・ 聞く人を見る。
- ・ ゆっくり、はっきりと
- ・ 全体に聞こえる声で話す。
- ・ いちばん伝えたいことに気を付けて話す。

**聞く人**

- ・ 話す人と写真を見る。
- ・ いちばん伝えたいことが何かを考えて聞く。

ロイロノートを使って

- ・ 話す人がいちばん伝えたいことに○を付ける。

← 提出箱へ

- ・ ○をつけた理由やスピーチの良かった所を発表する。

感想

## 9 成果と課題

(1) 成果

・

(2) 課題

・